

コロナ禍だからこそ歯が大事！

6月、歯と口の健康週間にちなんで、中学校と今年初めて、第二小学校へ訪問し歯科衛生士による「はみがき教室」を行いました。

中学3年生を対象にブラッシング指導を行い、生徒からは「コロナ禍でマスクをつけっぱなしの時の口の状態などを学んだことを生かしたい。」「正しいはみがきの仕方をするので一生に一回しか生えない永久歯が守れると思う。」「噛むことの大切さについて知った。咀嚼の回数を見直してみたい。」という感想がありました。

第二小学校では、5年生を除く全学年への歯科指導を行いました。3・4年生を対象におやつ調べをしたところ、飲みものではお茶類が多く、お菓子ではグミが多く、次いでヨーグルト・アイスなどが上がっていました。「おやつは1日1回にしようと思う。」「ジュースとお菓子という組み合わせで食べると虫歯になったりすることをはじめて知りました。」「ゴシゴシ磨きではなく、コショコショ磨きのほうが汚れが落ちる。」という感想がありました。



6月1日(火) 長瀬中学校にて



6月8日(火) 第二小学校にて

11月には幼稚園・保育園・第1小学校でもはみがき教室を予定しています。

長瀬町では、正しい歯の磨き方を小さい頃から学んで、一生自分の歯ですごせるように「歯と口の健康づくり」を推進していきます。

令和3年度全国高等学校総合体育大会 弓道競技大会出場決定



上尾市で開催された2021年度学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会弓道競技埼玉県予選で、秩父農工科学高等学校3年生の野沢匠さん（長瀬町在住）が準優勝し、令和3年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会の出場権を獲得しました。

【6月19日】

官民合同水難救助訓練（研修会）



基調講演を行った長瀬町荒川水難事故防止対策アドバイザーの飯田雅彦氏

長瀬町中央公民館にて、令和3年長瀬地区官民合同水難救助訓練（研修会）が実施されました。秩父警察署、秩父消防署、長瀬ラフティング業者協議会、長瀬舟下り連絡会、秩父県土整備事務所、長瀬町が参加し、本格的な川のレジャーシーズンを前に連携を確認しました。

【6月22日】

修心館剣道スポーツ少年団 全国道場少年剣道大会、埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会 出場決定

吉見町で開催された埼玉県道場少年剣道大会で、中学生の部で太幡晴人さん、田島悠翔さん、黒澤諭市さんのAチームが準優勝、吉岡武士さん、高田統児さん、川端凛人さんのBチームが敢闘賞、小学生の部で太幡湧人さん、久保直輝さん、熊谷翼さんがベスト12



に入り、令和4年1月に開催される全国道場少年剣道大会の出場権を獲得しました。

【5月29日】

また、秩父市で開催された埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会北部ブロック予選会で、小学5・6年生団体の部で嶋田泰斗さん、熊谷翼さん、太幡湧人さんが優勝、同じく個人の部で久保直輝さんが優勝し、8月に開催される埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会の出場権を獲得しました。

【6月5日】



中学生の部



小学生の部